

商品開発の
最強バッテリー!

お客様の
声

×

プロの
精神



ひざサプリ開発ものがたり

サンセリテ企画系の柴野はふと思った。



柴野

『グルコサミン MPB』や『歩ひざ王』といった人気のひざサプリはどうやって生まれたんだろう？

となりの席の先輩、山崎が声をかける。



山崎

ひざサプリの誕生の鍵は、「お客様の声」と「プロの精神」ふたつの融合にあると聞いたことがあるよ。そうだ、あの人に詳しく聞いてみよう。

浜田さ——ん！

じゃーん!!



浜田

ひざサプリの宣伝隊長 浜田です！
いっしょに、
ひざサプリの開発ものがたりを、
紐解いていきましょう。

わー！



お客様の「声」とプロの「精神」で
期待を超えて、超えて、超えまくれ。

～ひざサプリ開発ものがたり～

ひざサプリ開発ものがたり

＼ほじまりほじまり～／



お客様の「声」から生まれた
『グルコサミンMPB』

第1章

宣伝隊長の浜田さん、ひざサプリの開発ものがたり、聞かせてください。

よくぞ聞いてくれました。遡ること20年前、すべては一本のお電話から始まった…今こそグルコサミンはよく知られた成分だけど、20年前の日本にはほとんど流通していなかった。一人のお客様から、「アメリカで話題のグルコサミンのサプリメントがほしい」と問い合わせがあったんです。

きっかけは1本の電話



まさにサンセリテの命運を分けるお電話ですよ。なぜ、興味を持ったんだろう？

社長の山本自身が、ひざ痛に悩まされていたことが、興味をもったきっかけのひとつです。

そうなんだー！



“自分”も、ほしいものをつくる



商品開発に、自分の思いを取り入れていいんですか？

もちろんいいんです！だから今も「商品開発はぜんぶ自分ごと」がスローガン。みんなも、痛みをなくしたい！肌を美しくしたい！と思うよね？生活者としての実感値を大切に「自分もほしいものを作る」よう心がけているんです。

でも、経験のないサプリメント開発によく踏み切りましたよね？

無名のサンセリテに声をかけてくれた。その期待に応えなかった。お客様の声に耳を傾けるのは、メーカーとして当たり前姿勢ですから。

どんなふう開発したのかも、知りたいです！

お客様の声に応えるため、自分で納得するものを作るため。あらゆる要素を詰め込んで、その当時できる限りのベストを尽くし、完成させました！

日本にまだない逸品を作る！



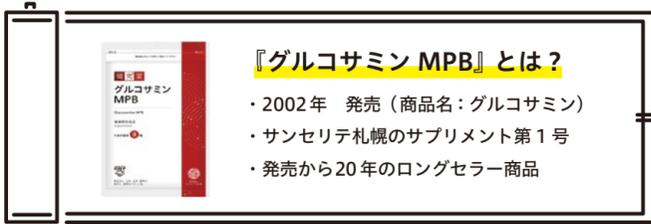
今でも、お客様の「声」が開発のきっかけです。お客様の声を大切に、商品を作る。それが僕らの使命です。

お客様の声に応え続けて、現在は50商品以上も、存在するんですね。

よくわかりました！「お客様の期待に応える！」が、最も大事なことなんです。

そうだね！と言いたいところだけど…期待に応えるだけでは足りないと思うんです。お客様の期待を超えて超えて超えまくる。それがプロの仕事。僕らが存在する意義だと思います。

期待に応えるだけじゃ足りないの…！？



第2章

15年のひざサプリ開発の結晶
プロの精神が生み出した『歩ひざ王』

『グルコサミン』の発売から15年。その間もひざサプリの研究を続けるうちに、成分やサプリメントに関する知識が深まり、どこよりもひざサプリに詳しいプロになりました。お客様の期待を“超える”商品作りができる、という自負も芽生えていました。そんなある日…

発見！新成分「プロテオグリカン」



サンセリテは「プロテオグリカン」という新成分をなんとかして世に出したいと、新たな挑戦を始めます。

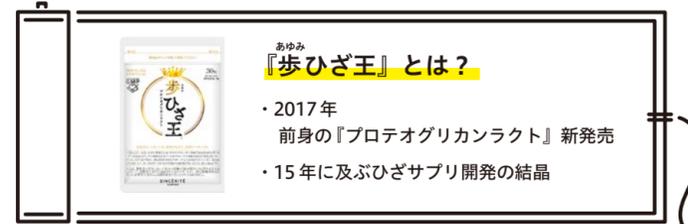
きっかけは、「粒の数を減らしてほしい」というお客様の声だと聞きました。

『グルコサミンMPB』と同様に、新成分「プロテオグリカン」のサプリメントがまだなかった。「うちが作らず、誰が作る!？」とひざサプリのプロとしての精神に火がついたんです。

プロの精神に火がついた！



そして、苦勞の末に誕生したのが、『歩ひざ王』なのです！



ひざサプリのプロだからこそ、「プロテオグリカン」に着目し、商品化することができたんですね。

プロとしての精神というか、意地というか(笑)。サンセリテが挑む意味を改めて感じます。

サンセリテ札幌の商品開発には、「お客様の声」と「プロの精神」そのどちらも欠かせません。二つの融合により生まれる「最強バッテリー！」が、最高の商品を生み出すのです！

開発ものがたり、聞けてよかったです。私もいつか、お客様の期待を超えるものづくりを実現させます！

えいえいあー！



『健究室』感想掲示板

～うれしい感想、いつもありがとうございます！～



健究室14号へのお手紙

会社見学拝見しました。大通公園沿いで景色もいいし、明るいオースで図書室まであるのにはビックリしました。素敵な環境で働きやすそうですね。



健究室15号へのお手紙

いつもお世話になっております
「隔年」おかわり人と「ん...ん ぼん...ん
うけいながら読んでいました
どうも初めに考えしよ...がらでも
皆様の体験を読んで「初めはいいんだ!!」
と励ましていただけて。
60才で自分:できる事もだ...ある...
できる範囲でチャレンジあるのみ!!

健究室16号へのお手紙



健究室 vol. 16
「誰も見てないが、手を振るだけ」
發送係 吉田さん。「テープの端を折って
はがしやすくする」を当たり前のこととしてやっ
てみるという記事を目にしました。
いっわり配りしてもらった箱が届くこと
納得しました。
「職人集刊」サンセリテ。素晴らしいです!

はじめて お便りします。
「健究室」を読んでいて感じました
職人魂で これが私の、当たり前。の一文
で「テープの端を折って はがしやすくする」です
箱を
開封する時にテープがベックリ貼ってあると
はがしにくいのです。..... この改善(手紙は
気使かい)で ハサミ・カンナイフを使わなく
ても良くりました。
ありがとうございます! 吉田さん 他の職人魂さん

『健究室』のバックナンバーは、サンセリテ札幌のコーポレートサイトで
ご覧いただけます。インターネットをご覧できない方は、ご相談ください。



健究室ってなあに？

2019年5月に創刊した、お客様とサンセリテ札幌とのコミュニケーションマガジンです。社長も社員も実名で登場し、(それまでイラスト以外で登場することはありませんでした!) 私たちが「大切にしている考え」や「価値観」をお届けしています。「時々、健康に悪いことをしよう!」や「運動、嫌いです!」など、ふつうの健康カンパニーが言わないことも、赤裸々に語っています。